

直線入口



4角回って逃げ込みを図る①ラカリファ。
2番手②サンジョルジュ、③エポナ。外から
⑤メジャービクトリアも差を詰めてきた

9/21 良 3 R 2歳新馬戦 1400m

1	0	ラカリファ	423	54	松戸政	1355	1	2	1	1	1	41.1
5	0	メジャービクト	493	54	米倉知	21/2 1360	2	5	4	4	4	40.8
3	△	エポナ	406	54	葛山晃	5	1370	4	3	3	3	42.4
2	▲	サンジョルジュ	439	54	青柳正	1	1372	5	1	2	2	42.6
6		トップザループ	410	54	服部大	3	1379	6	4	5	5	42.2
4		オーミパルフェ	452	54	平瀬城	6	1391	3	6	6	6	43.3

ハロン 13.64 前半 41.2 上がり 54.3 41.1 平均ペース
馬連複 ①-⑤ 160円 馬連単 ①-⑤ 250円
3連複 ①③⑤ 370円 3連単 ①⑤③ 1,060円
1角 2,1,3,6,5,4 出遅れ④⑤
2角 1,2,3-5,6,4 稍出遅れ⑥
3角 1,2,3,5,6,4
4角 1,2,3-5,6,4



イタリア語で『誇り高き女傑』
という意味の馬名・ラカリファ
松戸騎手の捌きが輝いた一戦



デビュー戦2着も最後まで良く
伸びていた。今後の成長楽しみ
な大型牝馬メジャービクトリア



B装着。恐がりな性格で何か
と不安があったデビュー戦。
それで3着なら立派。エポナ



今季最後の新馬戦を制した松戸
騎手。頑張ったラカリファのクビ筋
をポンとひと叩き…。ご苦労さん

7回目。事実上今回が今シーズン最後の新馬戦と
なった。人気は大型牝馬⑤メジャービクトリアだったが、
出遅れ3~4馬身の不利。④オーミパルフェ、⑥トップ
ザループも同様に遅れた。先手は好発を決めた②サ
ンジョルジュ・青柳J。ただ、距離1400mを意識してか内
の①ラカリファに道を譲り、1角回る頃にはペースは落
ち着いた。向正面に入っても先行する①②③は折り合
いを付け落ち着いた流れ。それを察して人気⑤メ
ジャービクトリア・米倉Jが動いて行く。ただ、前との差
は7~8馬身。ようやく3角で先頭から4馬身、4角で2
馬身近くまで詰めたが、かなり脚を使われた格好。直
線入り口、マイペースで逃げていた①ラカリファ・松戸J
が追い出すと瞬時に後続との差は4馬身近く開く。⑤メ
ジャービクトリア・米倉Jも最後まで詰め寄ったが…。